

統計情報を調べる



大阪電気通信大学図書館 発行 2021.4.1

論文やレポート作成の際は統計情報などの客観的なデータに基づき論証することで説得力が増します。

統計情報の図や表を挿入するのも効果的です。

基本的な国内の統計情報について大阪電気通信大学図書館での調べ方をご紹介します。

統計情報を活用しよう！ 統計のキホン

●統計の基本

国内の統計は実施する機関により、【公的統計】とそれ以外の【民間統計】に大別できます。

【公的統計】国の機関や地方公共団体などの公的機関が作成する信頼性の高い統計です。

【民間統計】各種業界団体や民間調査会社などが行い、公的機関が実施する統計では扱わない分野の統計情報などもあります。

●統計情報は作成方法によって2種類に分類されます

- ・一次統計: 統計調査や業務から得られたオリジナルのデータで、基礎統計ともよばれています。
- ・二次統計: 一次統計を加工・累積・集約したもので、データの分析や加工を加えた指数や指標などのことです。

一次統計、二次統計ともに、インターネットで公開されているもの、単独の統計書として刊行されているもの、白書や年鑑等に収録されているものなどがあります。

統計情報は調査実施機関のホームページで公開されるほか、冊子体や各調査会社が刊行するレポートなどで見ることができます。

二次統計を使えば、基本的な統計データを簡単に知ることができます。また二次統計には、元となった一次統計についての情報が記載されているので、更に詳細なデータを得たい場合は、一次統計をみるといいでしょう。

◆統計学についての入門書(所蔵図書例)

書名	請求番号	所在
マンガでわかる統計学：素朴な疑問からゆる〜く解説 (サイエンス・アイ新書)	081/S/230	本館 / 四條畷
マンガでわかる統計学	417/M	本館 / 四條畷

統計情報の探し方

統計情報は冊子体の資料のほか、インターネット上の情報源もありそれぞれ特徴があります。

一つの方法で見つからない統計も他の手順を用いると見つかることがありますので、色々な方法を試してみましょう。

総合統計から探す

様々な一次統計を編集して一つにまとめたものを総合統計と呼びます。

主要な統計を系統的に一括して見ることができ、目次や索引から目的に合う統計を探します。

自分が求める統計をどこから探してよいかわからない時には最初に確認するといいいでしょう。

●図書から探す

◆基本的な統計資料(所蔵図書例)

書名	請求番号	所在
『白書の白書』	351/H	本館

政府白書41冊のうち基本的なデータ約700種を厳選して収録しています。

書名	請求番号	所在
『日本国勢図会』	351/N09	四條畷

厳選した最新のデータをもとに、日本の社会・経済情勢を表とグラフでわかりやすく解説しています。

書名	請求番号	所在
『日本統計年鑑』	351.59/N	本館

※平成23年度からオンラインで閲覧することができます。

書名	請求番号	所在
『朝日新聞ジャパン・アルマナック』	059.1/A	本館

政治・経済から芸能・スポーツなど、さまざまなデータを日本語・英語併記で収録しています。

大阪電気通信大学蔵書検索(OECU-OPAC)の使い方、検索結果を基にした図書の探し方は「図書館利用ガイド① 図書の探し方」および、館内MAPをご参照ください。

※図書から最新の統計情報を確認したい場合は、公共図書館の資料も利用するとよいでしょう。

統計情報を利用するときのポイント

統計情報を引用する場合は、出典元を必ず記載するようにしましょう！

引用の際の注意点について、パスファインダ「レポートの書き方」に詳しい説明があります。

●インターネットから探す

さまざまな統計情報がインターネットで公開されています。公的情報を探すのに便利なサイトを紹介します。

◆総務省(基幹統計一覧) (<https://www.soumu.go.jp/toukei.toukatsu/index/seido/1-3k.htm>)

令和元年5月24日現在の基幹統計が掲載されています。各府省の名前をクリックすると、各府省の統計のページが別ウィンドウで開き閲覧できます。

基幹統計とは…

公的統計の根幹をなす重要性の高い統計。国勢統計・国民経済計算・労働力統計・人口動態調査・工業統計調査・経済構造統計など53の統計が指定されている。

◆国立国会リサーチナビ (<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)

検索窓に「統計」をキーワードに検索をすると、国立国会図書館がまとめた統計に関する図書館資料・ウェブサイト・各種データベース・関係機関情報を見ることができます。

◆政府統計の総合窓口e-Stat(<https://www.e-stat.go.jp/>)

各府省等の参画の下、総務省統計局が整備し、独立行政法人統計センターが運用管理する政府統計のポータルサイトです。各府省等が登録した統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などの各種統計情報を閲覧できます。

「統計データを探す」では、「すべて」、「分野」、「組織」、「キーワードで探す」など、様々な条件で統計データを検索することができます。

※「公開(更新)日」は、主にe-Statに公開(更新)された日付が表示されています。各統計の公式な公表日と異なる場合があります。

※検索できるのは各統計を所管する各府省などによって登録された統計のみであること、

全ての統計が遡及入力されているわけではないことにご注意ください。

「統計分類・調査計画等」からは、統計で利用している各種情報などを見ることができます。

「リンク集」からは、「統計を知る・学ぶ」と「統計関係リンク集」を見ることができます。

「統計関係リンク集」には、「政府統計サイトマップ」、「都道府県のページ」、「外国政府の統計機関」、

「統計年鑑などの統計書」および「その他のリンク集」の5つのメニューがあります。

●インターネットから探す

◆総務省統計局 (<https://www.stat.go.jp/index.html>)

「統計データ」をクリックすると分野別一覧や50音順一覧などから統計情報を見ることができます。

The screenshot shows the Statistics Bureau of Japan website. The '統計データ' (Statistics Data) menu is highlighted with a red box. A red arrow points to a callout box containing the following items:

- 分野別一覧
- 50音順一覧
- 公表スケジュール
- 統計トピックス
- 統計表一覧 (Excel集)
- 結果の利用案内
- 匿名データの作成・提供及びアンケート集計
- 政府統計公表・提供状況
- 公表期日共有する(PDF)
- 品質管理
- 統計メ

◆日本統計年鑑オンライン版

(<https://www.stat.go.jp/data/nenkan/index1.html>)

『日本統計年鑑』を平成23年から最新号まで閲覧することができます。

国土、人口、経済、社会、文化などの広範な分野にわたる基本的な統計データを網羅的かつ体系的に収録しています。

※平成23年～24年はExcel表のみの閲覧

The screenshot shows the online Japanese Statistical Yearbook page. A red box highlights the '過去の年鑑はこちら' (Past yearbooks are here) link. A red arrow points to a callout box with the text '過去の年鑑はここから閲覧できます。' (Past yearbooks can be browsed from here).

◆日本の統計オンライン版

(<https://www.stat.go.jp/data/nihon/index1.html>)

『日本の統計』を2009年から最新号まで閲覧することができます。

国土、人口、経済、社会、文化などの広範な分野に関して、基本的な統計を手軽に利用しやすい形に編集しています。

The screenshot shows the online Japanese Statistics page. A red box highlights the '過去の年鑑はこちら' (Past yearbooks are here) link. A red arrow points to a callout box with the text 'ここから閲覧できます。' (Browse from here).